

(様式4a号)

患者さんおよび患者さんのご家族の方へ

このたび当院では、以下の臨床研究を、滋賀県立総合病院倫理委員会の承認を受け、かつ病院長の許可のもと実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

本研究の対象者に該当する可能性がある方やそのご家族の方で、ご質問がある場合、またはこの研究への参加を希望されない場合は、下記の担当者までご連絡ください。なお、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受けるうえで不利益が生じることはございません。

**【研究課題名】**

当院の高齢消化器がん患者周術期におけるリハビリテーションの介入効果について

1. 研究の意義・意義

人口の高齢化に伴い、当院での周術期高齢がん患者は増えてきている。当院の周術期高齢がん患者におけるリハビリテーションの介入効果について明らかにする。

2. 研究方法

対象者に行った評価項目を対応のある t 検定を用いて比較検証した。

3. 対象となる方

2023年3月～2024年4月にかけて外科に入院、手術を施行され、リハビリの処方があった80歳以上の男女

4. 利用する試料・情報

対象者に実施した評価（握力、6分間歩行試験、10m歩行速度、ハンドヘルドダイナモメーター、PeakFlow）のデータを使用する。

5. 研究期間

2023年3月～2024年4月に入院した対象者のデータを使用し、2024年11月3～5日の日本リハビリテーション医学秋季学術集会での発表まで

6. 個人情報の取扱い

個人が特定されることはない。

7. 費用および謝金等

なし。

8. お問い合わせ先

リハビリテーション科 内線 2208 守谷 亜佑美